

しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



SPECIAL セミナーを開催 「クラウドファンディング」&「テキストの書き方」

当センター主催による創業セミナーを行いました。講座の様子をご紹介します。

■12月19日(土)

クラウドファンディングの「これまで」と「今後」

講師:(株)サイバーエージェント・クラウドファンディング チーフキュレーター 森 恵氏

起業時の資金調達のひとつとしても注目を集めている「クラウドファンディング」は、商品やサービスを運営する事業者に賛同した一般の人たちが、少額の資金を出し合うことで、その実現に向けて応援するというシステムです。クラウドファンディング「Makuake」を提供する(株)サイバーエージェント・クラウドファンディングよりチーフキュレーターの森恵氏をお招きして、お話を伺いました。



クラウドファンディングは資金集めだけでなく、同時にプロモーションやテストマーケティング、リピーターにつながる顧客獲得などにも活用ができます。クラウドファンディングの成功が会社の信用を上げ、銀行からの融資を受けやすくし、その結果事業拡大を早めた事例もあったそうです。



今回のセミナーでは、「Makuake」が取り扱った様々な事例を挙げてご説明をいただいたため、参加者の皆さんから大変分かりやすかったと好評でした。また自分の事業でチャレンジしてみたいという声も上がりました。

■2月6日(土)

好感と共感をもたらす「テキストの書き方」メール・SNS編

講師:有限会社ノオト 代表取締役 宮脇 淳氏



メールや SNS は、簡単で利便性が高く、多くの方がビジネスにおいても日常的に使いこなしているコミュニケーションのツールとなっています。一方で手軽なツールだからこそ、配慮を欠いてしまったり、文章のちょっとしたニュアンスで意図せず誤解を招いてしまうこともあります。今回は長年編集者として多くの情報を発信し続けてきた有限会社ノオト 代表取締役 宮脇淳氏をお招きして、メールと SNS におけるテキストの書き方を学びました。

メールが「ストック型」のツールで、後から検索して情報を引き出すことができたり、ゆっくり考えて返信を出すことができ、一方で SNS は「フロー型」で旬な情報を発信したり、反射神経的にコミュニケーションがとれる、というそれぞれの特徴をご紹介いただきました。

前半のメール編では、受け手がメールを読んだときに、どのように感じるかを想像し、気遣いが出来ているメールが良いメールであることを事例を使ってご説明いただきました。後半の SNS 編では Twitter や Facebook を個人のブランディングにつなげるために、講師の宮脇氏自身がどのような投稿をしているかをご紹介いただきました。メールと SNS、どちらも受け手からの好感と共感を得ることを意識することで、スキルを磨いていくことができるというお話で講義を締めくくっていただきました。

NEWS 利用者向け相談会 と講習会を開催

高田馬場創業支援センターでは利用者向けに「専門家相談」を随時開催し、事業に関する相談事を弁護士・司法書士・税理士等、様々な専門家からアドバイスが聞ける機会を設けています。

利用者の皆さんがご利用しやすいように、確定申告を控えた時期に合わせ、2月13日(土)に税務相談日を設け、2月20日(土)に今年から始まったマイナンバー講習会を行いました。両日とも義之税理士・社会保険労務士事務所の義之岳史氏をお招きいたしました。

税務相談は個別に行い、それぞれの利用者から、確定申告の疑問点の他、法人を立ち上げる際に注意すべき点や消費税や減価償却の考え方など、日ごろの税務に関する様々な疑問にお答えいただきました。



税務相談会の様子

マイナンバー講習会は、セミナー形式で、事業主としてマイナンバーがどんな時に必要になるか、具体的に何をやらなければならないか、そしてマイナンバーの取得から管理方法について学びました。参加者からは自分では後回しにしがちだったので、マイナンバー制度について勉強するいい機会になったと好評でした。



マイナンバー講習会の様子

■創業のきっかけを教えてください。

出産を経験し、これまでのように組織で働き続けることの難しさを感じました。子育てをしながら働き続けるためのワークライフバランスを考えた時、創業を意識しました。そのタイミングで高田馬場創業支援センターで開催された女性起業家セミナーに参加し、登壇した女性起業家の「創業は人それぞれ。自分のペースでやればよい。」という言葉に背中を押され、またセンターでサポートを受けられることも心強く、創業に踏み切りました。

■事業内容について教えてください。

今までのインテリアに関わる仕事と自身の中古マンション購入の経験を生かして「お客様にとって満足度の高い中古マンション」を提案し、つないでいく事業を目指しています。また増加している中古マンションをインテリアによって資産価値を高めていく事業も計画しています。

「家は人生で一番大きな買い物」といわれますが、お客様にとって人生の大きな節目です。その大事な場面でおお客様の人生に寄り添い、お役に立てたらと考えています。

■当センターをご利用しての感想は？

センター利用期間中に事業に必要な宅地建物取引士の資格を取得しました。資格取得を含めて、創業準備中は孤独や不安といった苦しい時期もありました。その時期に起業という同じ立場にいるセンターの仲間と出会えたことは、大きな励みになりました。同じ業界、違う業界の方々から事業準備を助けてもらえたり、勇気づけられる言葉をかけてもらえたりと、自分一人ではここまで来れなかったと実感しています。また、センターはアクセスがよいので、事務作業や打合せスペースとしても有効に活用しています。

■今後の事業について教えてください。

一人でも多くのお客様に喜んでいただける仕事をしていきたいと思っています。事業を続けていくうえで、収益を出し続けることはもちろん大切ですが、利益を追求するだけでなく、お客様の満足を大切にしたいと考えています。その上で長くお客様のお役に立てる企業を目指していきます。

将来的にはスタッフの雇用も視野にいれています。子育て中の女性にも自分にあった働き方を選択できるような環境をつくれたらと考えています。



Profile

インテリアコーディネーター／宅地建物取引士
大学卒業後、フランス・パリに留学。帰国後大手家具メーカーやインテリアショールームに勤務。出産を機に創業を決意し、女性目線を生かしたインテリアコンサルティングや中古マンション売買仲介を行う会社を設立準備中。

新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

志を共有し、リスクを最小限に、利益を生む仕組みづくりを応援する伴走者として、起業・経営革新を全力でサポートします。

創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談（経営・戦略・資金・販促）
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

主な施設

- ・シェアードオフィス（10席）
- ・個室オフィス（2室）
- ・会議室兼商談室（18席）
- ・交流スペース
- ・相談室・資料スペース 等
- ※ 同建物内にございます。新宿消費生活センター分館の会議室（36名）、調理室兼商品テスト室もご利用（有料）になれます。

利用（入居）のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間：募集は定員になり次第終了します。募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

■定員：32名

■利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開館日：年中無休 ※年末年始（12/29～1/3）を除く

■利用時間：8:30～24:00

お問い合わせ

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email incu@shinjuku-center.jp / URL <http://incu.shinjuku-center.jp>

お知らせ

施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での、創業もしくは創業間もない方や経営改革を目指す方を支援する施設です。施設利用は随時受け付けています。

申込みを行なう前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいています。

詳細は、当センターホームページ (<http://incu.shinjuku-center.jp>) をご覧ください、お気軽にご相談ください。

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中 健一郎 編集者：小林 由布子

発行No：第2015-027号 発行日：2016年2月29日（隔月発行）

指定管理者：有限会社そーほっと